

# 研究室サーチの利用に関する注意事項

## [・研究室サーチの利用について](#)

## [・研究室サーチの免責事項](#)

## [・運営ポリシー](#)

### 研究室サーチの利用について

#### 情報の私的利用以外の禁止

ユーザーは、株式会社LabBase(以下「弊社」といいます。)が承認した場合(当該情報に関して権利を持つ第三者がいる場合には、弊社を通じて当該第三者の承認を取得することを含みます。)を除いて、研究室サーチを通じて入手したいかなる情報もユーザーの個人としての私的利用の範囲を越えて、複製、販売、出版、公開その他いかなる方法においても使用することはできず、また、他のユーザーを含む第三者に同様の行為をさせてはなりません。また、ユーザーは、営利目的で本サービスを利用してはなりません。

#### クチコミについての知的財産権等

ユーザーは、ユーザーが研究室サーチにクチコミの投稿を行った時点で、当該クチコミの国内外における複製、公衆送信、頒布、翻訳・翻案等、著作権法上の権利(弊社から第三者に対する再使用許諾権を含みます。)を、弊社に対して無償で利用することを許諾したものとします。ユーザーには、ご自身が投稿されたクチコミに関する複製、公衆送信、頒布、翻訳・翻案等、著作権法上の権利を全て有していることを、保証していただきます。著作権法上の権利の有無については十分に注意して投稿を行ってください。

弊社若しくは弊社から再使用許諾を受けた第三者が、ユーザーのクチコミを弊社のサイト内や提携サイトへのコンテンツ提供などにおいて利用する場合がございます。この際、ユーザーのクチコミの一部を要約・抜粋するなど一部改変等する場合があります。ユーザーはこれを予め承諾するものとします。

#### サービスの変更・中断・終了等

弊社は、ユーザーに事前に通知することなく、研究室サーチの内容の全部又は一部を変更又は追加することができるものとします。

### 研究室サーチの免責事項

掲載している情報・クチコミは、あくまでもユーザーの研究室在籍当時の体験に基づく主観的なご意見・ご感想です。弊社が研究室及び研究者の価値を客観的に評価しているものではありません。研究室サーチでは、学術界の透明性を高め、学生の進路選択にとって参考となる情報を共有できるよう努力しておりますが、掲載内容の正確性、安全性、最新性、有用性など、あらゆる点に関して弊社が内容を保証できるものではありません。また、弊社は、研究室サーチに掲載された情報・クチコミによってユーザーに生じた損害やユーザー同士のトラブル等について、一切の補償及び関与をいたしません。

# 運営ポリシー

## 掲載情報について

研究室サーチに掲載されている情報は、あくまでもユーザーの体験に基づく主観的なご意見・ご感想です。原則として、掲載内容の正確性、安全性、最新性、有用性など、あらゆる点に関して弊社が内容を保証できるものではありません。あくまで参考情報の一つとしてご活用ください。しかしながら、研究室の情報の透明化を行い、学生の進路選択において最大限の貢献をするために、情報の質にこだわり、日々改善を行ってまいります。

## 不適切なクチコミの報告システム

クチコミ情報の閲覧ページでは、読み手が不適切と感じられる投稿に対して弊社に報告することが出来るフォームを設けています。当該報告により、又は、運営スタッフが独自にクチコミを確認し、当該クチコミが次の各号のいずれかに該当すると弊社が判断した場合は、その内容を削除又は非公開にするなどの措置をとります。確認結果や弊社が行った措置の理由などについての回答は行っておりませんのでご了承ください。

- [1] 誹謗中傷等の不適切な表現を含むもの
- [2] 他のユーザーを含む第三者のプライバシーを侵害するもの
- [3] 法令に違反するもの、公序良俗に反するもの
- [4] 研究室サーチの趣旨と関係のないもの
- [5] 有害なプログラム・スクリプト等を含むもの
- [6] 営利を目的としたものや個人的な売買・譲渡を持ちかける内容、宣伝行為に関するもの
- [7] その他、弊社が不適切と判断したもの

## 評価点の算出について

「研究室の特徴」は、研究室クチコミアンケートにて回答された、有効な評価の集計です。評価は、理論系か物理系か、教授の指導方針、研究室の予算、博士進学の高さ、就活のしやすさ、拘束時間の長さ、の6項目で構成されており、研究室全体の特徴を表しています。これらの数値は、その研究室や研究者の質を表すものではなく、特徴を表すものであり、単純に数値が高ければ良いというものではなく、参考程度にお使いください。

## 大学にとってのパートナー

研究室サーチは、中立的な立場から広告ではない形式で、研究者や研究室、そして大学の魅力を伝えられる役割を担いたいと考えています。情報の透明化をはかり、情報が欲しい学生に正しい情報を提供することで、学生の進路選択と、その先の未来の研究に貢献したいと考えています。